

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成27年3月26日(2015.3.26)

【公開番号】特開2013-207834(P2013-207834A)

【公開日】平成25年10月7日(2013.10.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-055

【出願番号】特願2012-71470(P2012-71470)

【国際特許分類】

H 02 J 7/00 (2006.01)

【F I】

H 02 J 7/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月9日(2015.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

エネルギー量を測定する測定部と、

計時するタイマーと、

前記測定部により測定された、異なる時点における前記エネルギー量と、前記タイマーにより計時された前記異なる時点の時刻とから電力を算出する算出部とを備える

測定装置。

【請求項2】

前記算出部は、前記異なる時点における前記エネルギー量の差分と、前記異なる時点間の経過時間とから前記電力を算出する

請求項1に記載の測定装置。

【請求項3】

前記経過時間は、前記異なる時点における時刻の差分である

請求項2に記載の測定装置。

【請求項4】

前記経過時間は、前記異なる時点のうちの第1の時点を計時の開始とした場合において、前記異なる時点のうちの第2の時点において経過した時間である

請求項2に記載の測定装置。

【請求項5】

前記エネルギー量は、直流エネルギーの量である

請求項1から4のいずれかに記載の測定装置。

【請求項6】

エネルギー量を測定し、

タイマーにより時刻を計測し、

異なる時点における前記エネルギー量と、前記タイマーにより計測された前記異なる時点の時刻とから電力を算出する

測定方法。

【請求項7】

エネルギー量を測定する測定部と、

計時するタイマーと、

前記測定部により測定された、異なる時点における前記エネルギー量と、前記タイマーにより計時された前記異なる時点の時刻とから電力を算出する算出部と、

前記算出部により算出された電力を示す情報を外部に送信する通信部とを備える送信装置。

【請求項 8】

前記通信部は、さらに、前記異なる時点における前記エネルギー量の差分と、前記タイマーにより計時された前記異なる時点の時刻の差分を外部に送信する請求項 7 に記載の送信装置。

【請求項 9】

エネルギー量を測定する測定部と、

計時するタイマーと、

前記測定部により測定された、異なる時点における前記エネルギー量と、前記タイマーにより計時された前記異なる時点の時刻とから電力を算出する算出部とを備える測定装置と、

電池と、

前記電池を制御する制御部と、

前記電池を内包する外装とを有する電池パック。

【請求項 10】

エネルギー量を測定する測定部と、

計時するタイマーと、

前記測定部により測定された、異なる時点における前記エネルギー量と、前記タイマーにより計時された前記異なる時点の時刻とから電力を算出する算出部とを備える測定装置と、

電池とを備え、

前記電池から電力の供給を受ける電子機器。

【請求項 11】

エネルギー量を測定する測定部と、

計時するタイマーと、

前記測定部により測定された、異なる時点における前記エネルギー量と、前記タイマーにより計時された前記異なる時点の時刻とから電力を算出する算出部とを備える測定装置と、

電池と、

前記電池から電力の供給を受けて車両の駆動力に変換する変換装置と、

前記電池に関する情報に基づいて車両制御に関する情報処理を行う制御装置とを有する電動車両。

【請求項 12】

エネルギー量を測定する測定部と、

計時するタイマーと、

前記測定部により測定された、異なる時点における前記エネルギー量と、前記タイマーにより計時された前記異なる時点の時刻とから電力を算出する算出部とを備える測定装置と、

電池とを備え、

前記電池に接続される電子機器に電力を供給する蓄電装置。

【請求項 13】

エネルギー量を測定する測定部と、

計時するタイマーと、

前記測定部により測定された、異なる時点における前記エネルギー量と、前記タイマー

により計時された前記異なる時点の時刻とから電力を算出する算出部と
を備える測定装置を備え、

電池から電力の供給を受け、または、発電装置もしくは電力網から前記電池に電力が供
給される
電力システム。